



着任のご挨拶

栃木労働基準監督署 署長

滝花 広隆

このたび、四月一日付けをもちまして栃木労働基準監督署長を命ぜられ、着任いたしました。

一般社団法人栃木労働基準協会の役員及び会員の皆様には、日頃より一般労働条件の改善や労働災害の防止等労働基準行政の推進に格別のご理解とご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、経済は緩やかな回復基調にあるものの、依然厳しい雇用情勢下において当署には解雇・賃金不払い等の労働条件に関する相談が数多く寄せられ、

「賃金不払い残業」や過重労働に健康障害などにかかる相談事案も依然として高い水準にあり、更には過重労働から生じる「脳・心臓疾患」やうつ病等の精神障害にかかる労災請求事案の増加が懸念される状況が続いております。

また管内の定期健康診断の有所見率は年々増加している現状にあるため、この増加傾向に歯止めをかけることが大きな課題となります。

こうした状況の下、当署といたしましては管内全ての労働者が適法な労働条件の下で健康で安心して働けるようにすることが最重要課題と考え、基本的労働条件の遵守徹底や労働時間管理の適正化、健康管理の徹底、労災補償迅速適正な処理等、各種施策を積極的に推進してまいります。

また労働災害防止対策としては安全衛生体制の構築や「リスクアセスメント」導入促進等を柱に展開してまいります。

管内における行政課題は依然数多くあるわけですが、職員一丸となってこれからの課題に取り組んでまいり所存ですので、会員の皆様には引き続き労働基準行政にご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに一般社団法人栃木労働基準協会のますますのご発展と、会員事業場のご安全とご隆盛を祈念申し上げます。着任のご挨拶とさせていただきます。